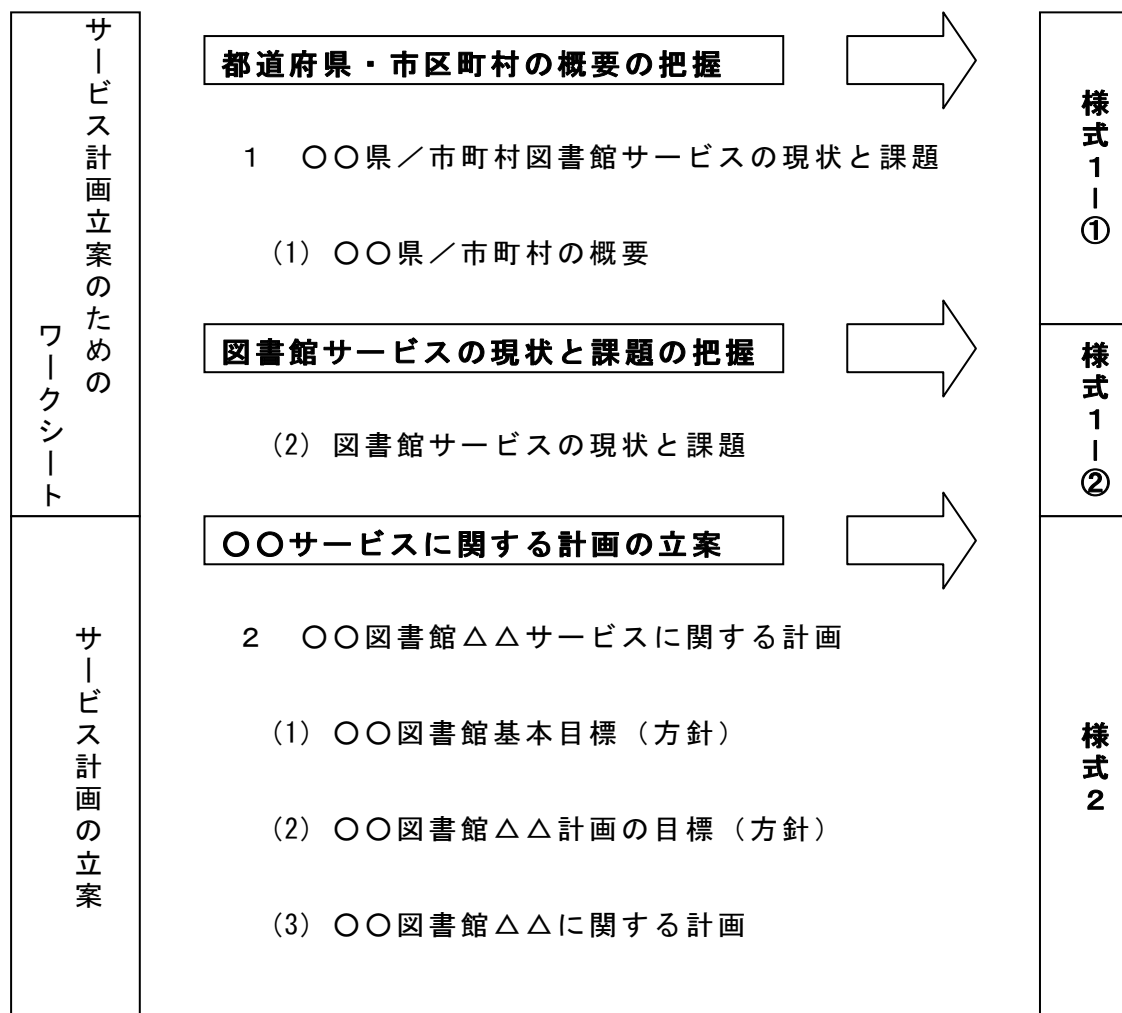


I 図書館サービス計画立案の視点と手順

1 図書館サービス計画立案の手順と様式の関係



〇〇県／市町村 △△に関する計画

平成		年度図書館司書専門講座		演習 第 班	
番号	県/市町村名	氏 名	番号	県/市町村名	氏 名
			演習講師名		

1 〇〇県／市町村図書館サービスの現状と課題

(1) 〇〇県／市町村の概要

① 地理的・歴史的な特徴

1

2

3

② 地域住民の生活状況の特徴

1

2

3

③ 教育・文化的環境の特徴

1

2

3

④ 財政の特徴

1

2

3

(2) 図書館サービスの現状と課題

① ○○市町村の図書館サービスの概要

.....

.....

.....

② △△サービスの課題と解決のための方策

区 分	現行の施策・事業	現状の問題点・課題	課題解決のための方策

2 ○○図書館△△に関する計画

(1) ○○図書館基本目標（方針）

①

②

.....

(2) ○○図書館△△計画の目標（方針）

①

②

.....

(3) ○○図書館△△に関する計画

区分	事業名	概要もしくは 指標等	年度		年度		年度		備 考
			内 容	経 費	内 容	経 費	内 容	経 費	

2 図書館サービス計画立案の手順と具体的視点

	段 階	手順・具体的視点	留意点及び参考事項
サービス計画のテーマ設定と情報・資料の収集	図書館サービス計画作成の基本的理解	<p>○図書館サービス計画作成に当たって取り上げるテーマを体系的・構造的に押さえる。</p>	<p>○テーマ例</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 図書館システムの整備に関する計画 (2) ITを活用したハイブリッド型サービスに関する計画 (3) 図書館資料の構築と管理に関する計画 (4) 地域資料の収集・提供等に関する計画 (5) 貸出・リクエストサービスに関する計画 (6) レファレンスサービスに関する計画 (7) 課題解決・地域支援サービスに関する計画 (8) 学校・学校図書館との連携に関する計画 (9) 児童・青少年へのサービスに関する計画 (10) 図書館利用に障害のある人へのサービスに関する計画 (11) 多文化サービスに関する計画 (12) 図書館間相互協力等に関する計画 (13) 地域との連携の促進に関する計画 (14) 図書館利用の広報戦略に関する計画 (15) 図書館職員研修に関する計画 <p>など</p>
	<p>○モデルとなる図書館の都道府県・市町村の地勢、地域条件、住民の生活状況、教育・文化的環境を把握し、図書館サービス計画を立案するための客観的な条件・情報を収集する。</p>	<p>○幅広い分野からの情報収集に努める。</p> <p>【必要な資料例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治体史、自治体総覧 ・自治体振興計画（基本構想、中長期計画等マスタープラン、生涯学習推進計画等） ・中長期の教育計画、社会教育計画、子ども読書推進計画等 ・教育要覧・社会教育要覧、教育目標・社会教育目標等 ・既存の図書館サービス計画、図書館要覧（年報、事業報告等含む） ・学習意識調査等各種の調査報告書 ・生涯学習審議会、社会教育委員の会議、図書館協議会等各種の会議・審議会等の答申・建議等 ・予算書、組織機構図 ・関連行政や民間団体・機関等の実態等を取りまとめたもの ・他の図書館での先行事例など 	

	段 階	手順・具体的視点	留意点及び参考事項
サ ー ビ ス 計 画 立 案 の た め の 現 状 分 析 ・ 課 題 整 理	【様式1-①】		
	1 ○○県／市町村図書館サービスの現状と課題		
	(1) ○○県／市町村の概要		
	地域条件、住民の生活条件等の分析	収集した資料や情報をまとめ、分析する。	○表記は簡条書きとし、簡潔かつ具体的に、ポイントを押さえたものとする。
	①地理的・歴史的な特徴	①地理的・歴史的な特徴について簡条書きにする。	例) 地勢、人口の増減、少子化・高齢化の状況、産業構造等 ○全国や近隣自治体、同規模自治体の比較を記入してもよい。
	②地域住民の生活状況の特徴	②地域住民の生活状況の特徴について簡条書きにする。	例) 就労状況、余暇の過ごし方、昼夜の人口比率、交通状況等 ○全国や近隣自治体、同規模自治体の比較を記入してもよい。
	③教育・文化的環境の特徴	③教育・文化的環境について、学校等数・生涯学習関連施設数や住民の生涯学習に対する意識等を記入する。	例) 学習関心、学習活動、NPO・ボランティア活動等 ○全国や近隣自治体、同規模自治体の比較を記入してもよい。
	④財政の特徴	④モデルとした都道府県・市町村の財政の特徴について記入する。	○例えば、教育費・図書館費の予算・決算や予算全体に占める比率などがある。また、自治体の重要施策の予算編成の特徴などを記入してもよい。 ○近隣や同規模の自治体との比較、先進的図書館との比較を記入してもよい。
	【様式1-②】		
	(2) 図書館サービスの現状・課題の整理		
①○○県／○○市町村の図書館サービスの概要	○モデルとなる図書館サービス全体の現状をまとめ、課題を整理する。また、顕著に現れている問題点を記述する。	○運営に影響を与えている歴史的経過、データ等では示されていない状況なども記入する。 ○モデルとする図書館の過去3～10年の運営状況も記入しておく。	
②△△サービスの課題と解決のための方策	○取り上げたテーマの構成要素を整理し、考えられる区分を検討し、記入する。 ○上記の区分ごとにモデルとなる図書館の現状・問題点と課題を整理し、記入する。 ○課題解決のための方策として、どのような方向性で取り組むかを記入する。なお、具体的な取組もイメージしておく。	○具体策は中長期的展望にたつものと、短期的なものに分けて整理しておく。	

	段 階	手順・具体的視点	留意点及び参考事項
サ ー ビ ス 計 画 の 作 成	【様式2】		
	課題を解決するための計画を作成する。	1で作成した現状の分析、整理をもとに明らかになった課題を解決するための計画として作成する。	
	2 ○○図書館△△に関する計画		
	(1) ○○図書館基本目標（方針）		
	○モデルとなる図書館の基本目標を検討し、設定する。	○様式1-②でまとめた課題解決のための方策に対応するように基本目標を設定する。 ○約10年程度のイメージで策定する。	○自治体振興計画や教育計画、教育目標等と齟齬のないよう設定する。
	(2) ○○図書館△△計画の目標（方針）		
	○モデルとなる図書館の取り上げたテーマにおける目標を検討し、設定する。	○様式1-②でまとめた課題解決のための方策に対応するように図書館サービスの目標を設定する。	○自治体振興計画や教育計画、教育目標等と齟齬のないよう設定する。 ○他の図書館における先行事例の情報を収集しておく。
	(3) ○○図書館△△に関する計画		
	○取り上げたテーマについて、実施計画として策定する。		
	区分（区分の設定）	○現状でとりあげた区分をもとに、サービスの充実のために考えられる区分を検討する。	○区分例は事例参照
事業名（事業の設定）	○課題解決の方向性に基づき、基本目標、サービス計画の目標を具体化する事業を企画する。	○事業選定の留意点 ・緊急性 ・重要性 ・公共性 ・公益性 ・先導性 ・波及効果性 ・地域性 ・実現可能性等 ○他の施設・機関との連携について、積極的に検討する。	
概要もしくは指標等	<概要> ○個々の事業計画の概要を記入する。 <指標> ○個々の事業計画の目標値または達成度を測定するための指標について記入する。	○中期計画の中に盛り込むべき事業内容をわかりやすく整理する。 ○指標の設定に当たっては、達成度・到達度の評価をアウトプットとアウトカムのどちらで測定するかを検討し、明確に記入する。	
年次計画	○当面の3年間の実施計画を策定する。	○4年以上かけて計画を構想する場合には、最終目標の年度や目標値（指標）等を備考欄に記入する。 ○経費の欄は、必要な予算を積算し、千円単位で記入する。	

3 図書館サービス計画のテーマ事例

図書館・図書館サービス網の整備

(1) 図書館システムの整備に関する計画

- ・ 図書館サービス網の整備
- ・ 図書館(本館・分館・移動図書館等)建設計画
- ・ コンピュータシステムの導入・レベルアップ

(2) ITを活用したハイブリッド型サービスに関する計画

- ・ データベース活用
- ・ ホームページにおける情報発信
- ・ デジタルコンテンツの作成
- ・ インターネット端末の導入
- ・ 情報技術や機器の活用、情報発信 など

図書館資料の整備

(3) 図書館資料の構築と管理に関する計画

- ・ 資料の選択・保存(量的、質的両面で)
- ・ 資料の管理(資料の毀損・紛失の防止、廃棄資料の活用等)
- ・ 視聴覚資料、パンフレット・ちらし、電子資料の収集 など

(4) 地域資料の収集・提供等に関する計画

- ・ 地域資料に限定した(3)の内容
- ・ 非流通資料を中心とした地域行政資料、郷土資料の収集・保存・提供
- ・ 郷土資料のデジタル化と情報発信 など

貸出・レファレンスに関する計画

(5) 貸出・リクエストサービスに関する計画

- ・ 貸出(閲覧、複写サービスなども含む)・返却
- ・ リクエストサービス
- ・ 読書案内 など

(6) レファレンスサービスに関する計画

- ・ 読書案内
- ・ レファレンスサービス
- ・ 利用者教育
- ・ 情報検索
- ・ マスコミからの資料・情報提供依頼への対応 など

図書館サービス

(7) 課題解決・地域支援サービスに関する計画

- ・ ビジネス支援
- ・ 行政支援
- ・ 農業支援
- ・ 医療・健康、法律情報
- ・ 子育て支援情報 など

(8) 学校・学校図書館との連携に関する計画

- ・小・中学校、高等学校の図書館・図書室との連携
- ・総合的な学習の時間・読書活動への支援

(9) 児童・青少年へのサービスに関する計画

- ・乳幼児サービス
- ・児童サービス
- ・青少年(ヤングアダルト)サービス など

(10) 図書館利用に障害のある人へのサービスに関する計画

- ・視覚・聴覚・肢体不自由・知的等障害の種別に応じたサービス
- ・高齢者サービス
- ・DAISYの導入など施設・備品等の改善
- ・アウトリーチサービス など

(11) 多文化サービスに関する計画

- ・外国語資料の収集・整理・保存・提供
- ・多言語サービス
- ・諸外国の理解と自国文化の紹介 など

図書館ネットワークと他との連携

(12) 図書館間相互協力等に関する計画

- ・蔵書情報の提供手段（OPAC横断検索システムの構築と運用、CD-ROM、蔵書目録、図書リスト）
- ・物流システム
- ・広域利用、デポジット・ライブラリーとの協力
- ・図書サービス網
- ・公立図書館・大学図書館との連携 など

(13) 地域との連携の促進に関する計画

- ・図書館ボランティアの場の提供
- ・地域内外の行政機関との連携・協力
- ・NPO・市民団体等各種地域団体との連携 など

広報・PRと研修

(14) 図書館利用の広報戦略に関する計画

- ・図書館の広報戦略
- ・図書館行事（展示会・講演会・相談会など）
- ・掲示等のインフォメーション機能
- ・図書館ホームページの作成及び充実
- ・マスコミへの情報提供 など

(15) 図書館職員研修に関する計画

- ・総合的、経験年数別、地域別等の研修
- ・マニュアル整備
- ・研修方法の改善 など